

真言



上：興福寺（奈良）を参拝
下：兼六園（金沢）を散策



総本山長谷寺参拝

五月十二日～十四日の二泊三日で総本山長谷寺参拝、回向、祈祷の旅を実施した。二十七名が参加し、想い出深い感激、感謝の旅であった。

十二日早朝いわき市を出発。常磐道、首都高、東名道などを利用し、奈良・興福寺などを参拝。夕刻榎原ロイヤルホテル泊。宴会にて一日の疲れを癒す。

二日目は本番の総本山長谷寺へ。牡丹の遅咲きがちらほら。仁王門から三百九十九段の石段登楼を上ると高さ十六・一五メートルの十一面観音が立つ本堂（観音堂）に着く。あの大震災以降逝去された方々中心の特別法要をしていただいた。ありがたくて、ありがたくて・・・みなさん手を合わせ涙を流した。十一面観音様の大きな御足に触れそれぞれ願をかけ熱心に祈り五重の塔などを拝し、本坊へ。本坊では豊山派管長・総本山長谷寺化主加藤精一猊下自ら法話をしていただいた。茶菓をごちそうになり本山を後にする。午後は大津市の石山寺を参拝。その後福井県芦原温泉まつや千千へ。宴会が盛り上がり、歌や踊りで和の一時を過ごす。

最終日、日本三大名園の一・金沢兼六園を散策。苦しい避難生活を忘れさせるひとこまであった。北陸道、磐越道を経ていわき市へ。

参加された皆さま本当にありがとうございました。一生の宝にさせていただければありがたい。

なお、本山五回参拝の渡辺勝康氏に猊下より賞状と記念品が授与された。

発行

宗教法人真言宗豊山派

医王山興福寺大楽院

名誉住職 酒主 明寛
住職 酒主 秀寛

ご宝号

「南無大師遍照金剛」

をお唱えしましょう。

医王山興福寺大楽院

代表役員

責任役員

総代

代表世話人

信徒総代

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|----|
| 松本 公一 | 渡辺 良平 | 久保田 明 | 猪狩 三男 | 草野 和治 | 猪狩 一信 | 関谷 宗久 | 小松 信夫 | 猪狩 義栄 | 猪狩 雄男 | 渡辺 幸生 | 新妻 則彦 | 樋口 陽興 | 猪狩 芳樹 | 吉田 紀夫 | 新妻 孝 | 渡辺 甫 | 根本 正勝 | 渡部 千秋 | 高野 繁男 | 鈴木 恒男 | 小野 治久 | 草野 久 | 小松 岳生 | 草野 武夫 | 草野 仁 | 橋本 明 | 新妻 久彌 | 草野 公雄 | 猪狩 正久 | 会沢 節夫 | 松永 光久 | 小松 イク | 箱崎 豊 | 渡辺 芳男 | 渡辺 勝康 | 高野 孝明 | 芦口 一美 | 草野 孝 | 酒主 秀寛 | 役員 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|----|

大施餓鬼会・お盆のお塔婆について

本年度の施餓鬼会につきましては、自坊での執行は難しいことから、8月3日いわき市の葬祭場にて行うこととし、会場の関係から新盆の檀信徒様、総代、寺族のみで行うこととします。(関係する方には、別途通知いたします。)

また、お施餓鬼の塔婆については、基本的に全檀信徒様分をお作りすることとします。皆様からお預かりしております平成23年度分のお施餓鬼の御供養料を塔婆料とさせていただきます。

お塔婆の受け渡しについては、8月5日から11日まで「大楽院別院(いわき市)」にて行います。13日のみ「大楽院本堂(楡葉町)」にて行います。

自坊でのお施餓鬼ができるようになるまで、ご迷惑をおかけいたしますが、何とぞご理解をお願いいたします。

別院開設一周年

別院を開設してよりおかげさまで一年五か月が過ぎました。その間、大勢の方にお出でいただき、法要、参拝、お話し合いなどをいただきありがとうございます。

今後とも皆様方の少しでも心の糧になれるよう心配りをする覚悟ですので、暇を見てお出かけください。



別院来院者一千名に

六月末日で、大楽院別院を訪れた方が一三〇〇名を越えました。

去る三月二十日、回忌法要でお出でいただいた井出本釜の渡辺好男さんがご来院千人目になりましたので、記念品が贈呈されました。

楡葉町東日本大震災三回忌法要にて導師を務める



三月十日、楡葉町役場において法要が行われ、当山名誉住職が導師を務め、震災により犠牲になられた十三名の御霊に懇ろにご供養を行いました。

町が復興することとがいちばんの供養になると思えます。日々精進するべきと改めて痛感した一日でした。

お悔やみ

総代 久保田幸夫 様

総代顧問 渡辺 孟夫 様

世話人・評議員 菅原 泰郎 様

生前の当山への多大なご協力により感謝するとともに、安らかに眠りいただきますようお祈りいたします。

合掌

本堂・庫裏等の修繕工事終わる



大震災で被害を受けた本堂、庫裏、書院の修繕工事がこのほど完了しました。本堂は、屋根瓦と壁の一部、庫裏と書院は屋根瓦を修繕。幸い、当山の建物は大きな被害を受けなかったことから、震災以前の姿を取り戻しました。

除染作業が開始されました

いよいよ六月三日から、当山の除染が始まりました。まず初めに、境内・墓地のご供養を行った後に、除染作業に着手。工程によると約一ヶ月で完了の予定です。お盆の時期にはきれいになったお墓に墓参ができる見込みです。

あの震災より、二年が経過しました。

町では、インフラ復旧が急ピッチで進んでおります。

当山の除染もいよいよ開始され、お盆には改めてご本尊、お先祖様にお参りができることとなります。

一方、国では政権が代わり、現首相はいまだ福島第一発電所が収束してないにも関わらず原子力発電技術を諸外国へ輸出しようとしております。まるであの日の出来事が忘れられてしまったかのようです。

来年の春には町長が帰町の時期を判断することとなっております。明るく未来はもうすぐそこまで来ています。

皆様どうかお体を大切に、一日一日を大切に頑張ってくださいませよう。

合掌(秀寛)

平成二十五年度年回表

一周忌	平成二十四年
三回忌	平成二十三年
七回忌	平成十九年
十三回忌	平成十三年
十七回忌	平成九年
二十三回忌	平成三年
二十七回忌	昭和六十二年
三十三回忌	昭和五十六年
三十七回忌	昭和五十二年
四十三回忌	昭和四十六年
四十七回忌	昭和四十二年
五十回忌	昭和三十九年
百回忌	大正三年

回忌供養は毎年行うのが本義です。ここには代表的な年回を掲載しました。また、毎月の命日にお参りする月参りを行えば一層ご供養が深まることでしょう。

真言宗豊山派医王山興福寺大楽院

法務等のご相談は、下記までお願いいたします。

酒主 明寛

〒970-8044 福島県いわき市中央台飯野2丁目6番地4
(真言宗豊山派大楽院別院)
電話 0246-28-3560
090-1495-7957

酒主 秀寛

〒319-1715 茨城県北茨城市関南町神岡下359-8
シティーハイツ北浜田203
電話 090-3753-3634

ホームページ <http://dairakuin.net>

e-mail info@dairakuin.net

郵便振替 02220-2-92530 宗教法人大楽院

大楽院がお借りして、お骨を預かっていただいております寺院は下記のとおりです。今後ともお世話になります。
真言宗豊山派 実相寺 住職 青木教寛
〒374-0132 群馬県邑楽郡板倉町板倉甲1678
電話 0276-82-0560
※東北自動車道館林ICより東へ約5分